



◇ダム・河川的环境整備～流木除去・ゴミ拾い～

大雪ダム・忠別ダムでは毎年融雪時等の出水により、両ダムで1,200 m³程度の流木がダム湖に流入し、ダム管理の支障となることから、今年度も湖内の流木除去を行いました。河川では河川管理上支障となる河川内の流木除去を実施しました。また、河川敷地内へのゴミの不法投棄もあり、平成27年も雪解け時期から夏にかけてゴミ処理を行い、河川巡視・堤防点検時にもゴミ拾いを行いました。また日頃河川を利用されている方々など16団体、473名の方々がボランティアでゴミ拾いを実施して頂きました。



ダム湖の流木除去



不法投棄されたゴミの処理



団体によるゴミ拾い



河川での流木除去



河川巡視でのゴミ拾



堤防点検でのゴミ拾い

◇爆弾低気圧による倒木の緊急処理

10月2日(金)、台風21号から変わった温帯低気圧が急速に発達しながら北海道を通過しました。旭川市では2日早朝から暴風となり、朝7時39分には瞬間最大風速29.6 m/sを記録しました。この暴風により、石狩川・忠別川をはじめとする当事務所管内の河川では、おおよそ100箇所以上で倒木が発生しました。このため河川管理上支障となるもの、社会的影響を及ぼす恐れのある倒木について緊急的に処理を行いました。



忠別川の堤防上に倒木

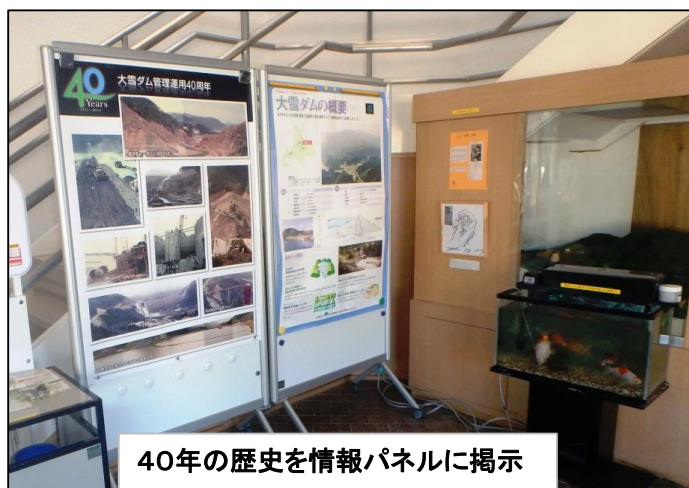


石狩川の管理用道路へ倒木

◇大雪ダム運用40周年！ 展示スペースをリニューアル

大雪ダムは昭和50年に竣工以来、平成27年で管理運用40周年を迎え、これにあたり大雪ダムの展示スペースをリニューアルしました。

普段は入ることのできない監査廊の中の画像や放流ゲート設備のアップ画像も見ることができるようにしました。また、大雪ダム40年の歴史をパネルに掲示、ダムに関する疑問がよくわかる豆知識ハンドブックや層雲峡周辺の観光ガイドマップなども展示しました。観光シーズンには是非、お立ち寄り下さい。



40年の歴史を情報パネルに掲示



監査廊内部の画像も見られます

◇今年も「忠別ダム流木無料配付」を行いました

毎年恒例の流木無料配付を9月4日(金)から9月14日(月)まで行いました。今年はいにくの雨模様のスタートでしたが、延べ226人の方が参加し、道外からも16名の参加がありました。使用目的はほとんどが燃料用ですが、流木アートや園芸用にも利用されています。アンケートでは今後も続けて欲しい、という意見が大半でした。



続々と来場



降雨の中、流木を選定

お問い合わせ

国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部 旭川河川事務所
〒079-8411 旭川市永山1条21丁目 TEL: (0166) 48-2131